



2018年1月20日

2018年：「明日の惑星」

2018年、第10回目の開催となるPoster for Tomorrowは、今回を持って、最後となります。

この運動は、2009年から開催され、社会的デザインに積極的に関わっているグラフィックデザイナーとデザイナーの大きなコミュニティを構築し、現在、当初の目標を上回り、成功をおさめました。

私たちは世界中の学校や大学で講演会やワークショップを開催し、コンクールへは、数万点のポスターでの参加を受け取りました。しかし、一番重要であったことは、Poster for Tomorrow自体ではなく、人権運動への活動、ここ10年間に歩んできた道のり、そして、国際人権デーである12月10日の認知度が上がったことなのかもしれません。当初は、国際社会から十分な注目を受けていないと考えていた国際人権デーに、毎年、展覧会を開催し、その重要性をアピールし続けました。昨今では、カレンダーには、重要な日付として記載され、毎年恒例の祝賀式典が行われており、このような成功を収めたことを誇りに思っています。しかし、Poster for Tomorrowが成功したことで、運動の中心にあるものが、人権問題ではなく、ポスターのコンテストへと焦点が移行していることに気づきました。もちろん、何千人もの人々が毎年、人権に関するグラフィックコンテストに参加したいと望んでいただけることに大変感謝しております。

しかし、やはり、本来の目的である人権に焦点を当てるべきであり、さらに、世界は常に変化しており、この変動とともに活動の形を変えていこうと思います。

そのため、2018年でPoster for Tomorrowは、最後の開催になります。

現時点では、2019年にどのように進化し、危険に晒されている人権問題に対して、私たちに何ができるかを検討しているところです。私たちが本当に平等な世界に住みたいなら、世界中のイベントは、議論と対話が不可欠であることを示しています。2019年以降の私たちの目標は、可能な限り、できる限りどこでも対話を促進することです。

活動の過去9年間称え、そして、将来を見据え、2018年は、私たち全員に共通するテーマ「環境」を選択しました。マクロ大統領の言葉を引用すると、「私たちの惑星を再び偉大にしよう」ということです。

2018年のテーマは「明日の惑星」です。応募は、2月20日に正式に公表されますが、9月16日(日)「国際オゾン層保護デー」に展覧会を開催するため、今年は公募日を変更しております。

また、参加枚数ではなく、コンクールの中心にある問題に焦点を当てたいという私たちの希望により、今年は、ポスターは1人あたり3枚までに制限するにします。

2018年、Poster for Tomorrowの予定

2月20日	応募開始
5月10日	申込締切
5月20日	オンライン審査員
6月25日	ライブ審査会
9月16日	国際展覧会:「国際オゾン層保護デー」

連絡先

4tomorrow association
16 Esplanade Nathalie Sarraute - 75018 PARIS
T. +33 14205 8887

info@posterfortomorrow.org | www.posterfortomorrow.org | facebook.com/posterfortomorrow | Twitter @poster4tomorrow